

基本姿勢と農地・騒音問題中心に

対立する両者の主張

あすを考える



ようやくまとまり、話し合いがもたれるようになりました。

今回は、県から中内知事、斎木副知事、西尾企画部長、大崎農林部長、大原空港対策室長ら、市民連合からは有沢会長のほか、市民二百人余りが出席、あつせん役の小笠原市長、橋本議長、司会の徳橋副議長の立ち合いのもとに会が進行されました。

話し合いの念願

中内知事

「就任以来地元民との話し合いを念願していた。空港拡張は県政の重要課題であり、基本的には前知事時代と変わりはない。地権者や地元住民に対する対策はもとより、市の町づくりについても考えている」と、中内知事はあいさつの中に空港拡張の必要性と地元対策について基本的な説明をしました。

拡張前進の

話し合いでない

有沢会長

「つづいて、市民連合を代表した有沢会長は『空港拡張を前進させるための会合と思っていない。住民の立場に立ち返って考えてもらいたい。拡張計画はまれにみる豊かな農地をつぶすものであり、これまでの計画推進の手続きは住民無視で強行されたものだ。市民連合は拡張に反対する市民の集りで、政党やイデオロギーで動いているものではない』と市民連合の性格や拡張に対する基本姿勢で、県と対立するあいさつがありました。

実りある会合に

市長・議長

まず、あつせん者を代表して小笠原市長から『県と市民連合から話し合いのあつせんを依頼されたが、平行した両者の話し合いは大切で、空港問題の一つの前進である。お互い発言に責任をもち、知事とゆつくり話し合い、実りある会合であってほしい』。また、座長として会の運営をゆだねられた橋本議長が話し合いに至る経過を報告、話し合っても無駄だという壁は除き、お互いが距離を短くして問題の進展に尽力願う、理解と協力、信頼を深めてもらいたい。今後何回か話し合ってみようか、とわれわれが責任を持たなければならぬ』と

すでに四十九年七月に決定告示され、航空法に基づく諸手続きを完了、五十一、二年度に用地取得など、第三次空港整備計画により拡張整備されようとしている高知空港をめぐる話し合いは、これまで知事との対話を要求してきた市民連合との現状を打開し、なんらかの前進をねがう県の要請に基づいたもので、昨年五月、溝淵前知事当時、県の主催した地元住民との話し合いが、流会となったいきさつもあり、あつせん役の議長を中心に、話し合いの両方、進め方につき慎重に検討、数度にわたり双方の事前協議や個別折衝のうえ

知事・市民連合と対話

空港問題に動き

住民の理解必要…知事 市民—安全で平和な暮し

そのあと直ちに座長（橋本議長）の進行によって、市民連合の代表者の質問に対し、県側が答えといたった質疑応答の形式で、知事の基本姿勢、騒音問題を中心に三時間余りにわたり話し合いが進められました。

対し県側は中内知事、斎木副知事、大原空港対策室長らが答えました。
▼発想の転換はありえないか。
▼反対があっても現在の計画を推進するの。▼地権者の百割の同意は不可能だが強制収用をするのか。▼すぐれた農地をなせつづぶるか……など、基本姿勢に対し、中内知事は『空港を他へもつてゆくような発想の転換はありえない。田んぼは極力つぶさず後世へ残したいが、空港は適地でなければ

ならない。計画の実現には住民の理解が必要だが、市民、県民全体の同意は無理。絶対反対ということでは話しは進まないがそれなり理由があるはずだ、それをほぐす話し合いでありたい。地権者とは別個に会って話し合いの同意を求めたい。拡張は将来の県勢発展のためにも進めなければならぬ』などと答えました。

は正しいものだ。再試験の必要はないではないか。の一点張りに、市民連合側は納得せず、市民は直接耳から騒音を実感したいといっている。ジェット機を飛ばすか、飛ばさないか、また、再試験飛行のことは小笠原市長に中内知事へ伝えるよう依頼してあったが聞いているのか、と中内知事の回答を求めて詰め寄りましたが、中内知事は『今のところ考えていない。市長からは聞いていないが、実感飛行とは考えてなかった。多くの人が強く望んでいることについては、騒音対策協議会に十分話をし、運輸省とも折衝する。滑走路の条件もあるのでも直ちに回答はできない。県とみなさんの中で食い違いがあるようなので、次回の会合で詰めていきたい』と答え、それ以上の進展のある回答が引き出せないまま、約束の六時となり、話し合いは双方の意見がからみ合うことなく終わりました。

テスト飛行

を要求

話し合いは騒音問題に移り市民連合側から、▼去る四十七年九月に行われたジェット機による試験飛行の騒音調査データは、気象条件などの点で信用できないとし、再度の試験飛行を求めて数人が立ち、質問をしましたが、大原室長、斎木副知事は『試験飛行のデータ

なお、次回の話し合いは年内（十一月九日）に行うことになっています。